

B-3 外国製人工汚染布の洗浄性

花王石鹼(株)家庭品研

青木三千夫

1. 洗剤の洗浄力を評価する試験法として現在主に用いられている方法に、日本油化学協会洗浄力試験法委員会の努力によって確立された。いわゆる油化学協会法人工汚染布による方法がある。しかしこの方法も二つの大きな困難に逢着している。すなわち(1)天然汚染布と相関性ない、(2)バラツキ再現性が悪い。(1)の問題解決のために外国製人工汚染布の洗浄挙動を知ることが有益と考えられる。

本報はこの考えに基づき、外国製人工汚染布の洗浄におよぼすトリポリリン酸ナトリウム(STPP)、硫酸ナトリウムの効果について検討した。

2. 人工汚染布は American Conditioning House Inc. (I), Testfabrics Inc. (II), U.S. Testing Co. (III), F. D. Snell Inc. (IV), EMPA (V), British Launder's Research Association (VI), Wäschereiforschung Krefeld (VII), および油化学協会法(VIII)を用いた。

3. STPPは(I), (II), (VIII)の人工汚染布に対しては硬水軟化作用、(III), (IV), (V), (VI), (VII)の人工汚染布に対しては硬水軟化作用および洗浄力増進作用を示した。

一方、硫酸ナトリウムは汚染布の種類にかかわらずほとんど効果を示さなかった。